

◎指示があるまで開かないこと。

午後

(13時30分～16時)

## 注意事項

- 試験問題の数は110問で、解答時間は正味2時間30分である。
- 解答方法は次のとおりである。
  - (1) 各問題にはaからdまで4つの選択肢がある。そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) [問題 111] 県庁所在地は

どれか。

- a 栃木市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市

(例2) [問題 112] 県庁所在地はど

れか。2つ選べ。

- a 宇都宮市
- b 川崎市
- c 神戸市
- d 倉敷市

(例1)の正解は「c」であるから答案用紙の◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
111	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
111	Ⓐ	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
111	111
Ⓐ	Ⓐ
Ⓑ	Ⓑ
Ⓒ	→ ●
Ⓓ	Ⓓ

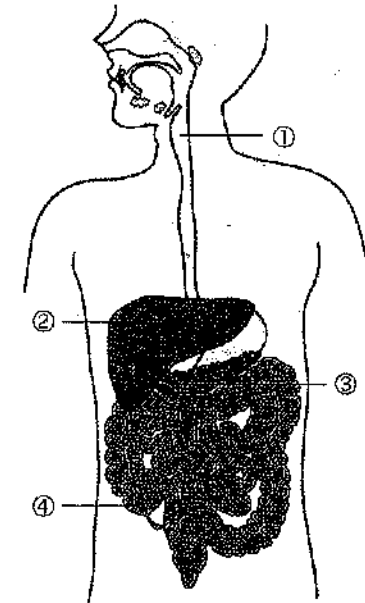
(例2)の正解は「a」と「c」であるから答案用紙の◎と◎をマークすればよい。

答案用紙 たての場合				
112	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ
			↓	
112	●	Ⓑ	●	Ⓓ

答案用紙 よこの場合	
112	112
Ⓐ	●
Ⓑ	→ Ⓑ
Ⓒ	●
Ⓓ	Ⓓ

- 答案の作成にはHBの鉛筆を使用し、濃くマークすること。  
 良い解答の例……●(濃くマークすること)  
 悪い解答の例……⓪ ⊖ ◐ ◑ (解答したことになる。)
- 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。  
 鉛筆の色が残ったり「●」のような消し方などをした場合は、修正したことになるので注意すること。
- ア(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。  
 イ(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないように特に注意すること。

〔問題 1〕 人体の構造に関する模式図を示す。



正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a ①———気道
- b ②———膵臓
- c ③———結腸
- d ④———盲腸

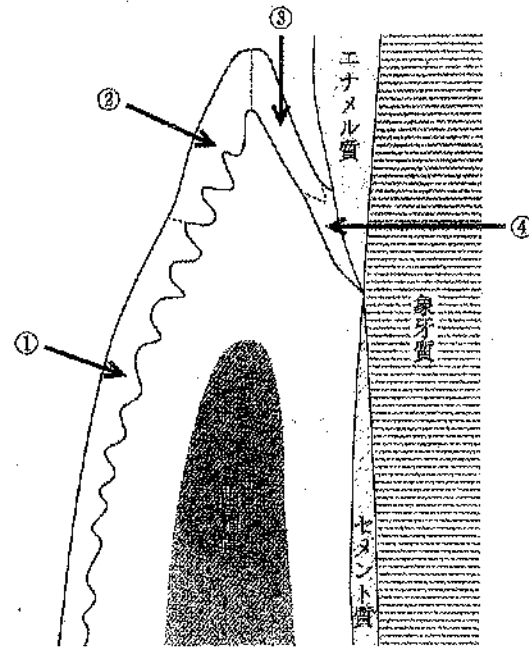
〔問題 2〕 頭蓋骨の写真（別冊午後 No.1）を別に示す。

矢印で示すのはどれか。1つ選べ。

- a 冠状縫合
- b 矢状縫合
- c 鱗状縫合
- d ラムダ縫合

別冊 午後 No.1 写真

〔問題 3〕 歯周組織の断面図を示す。



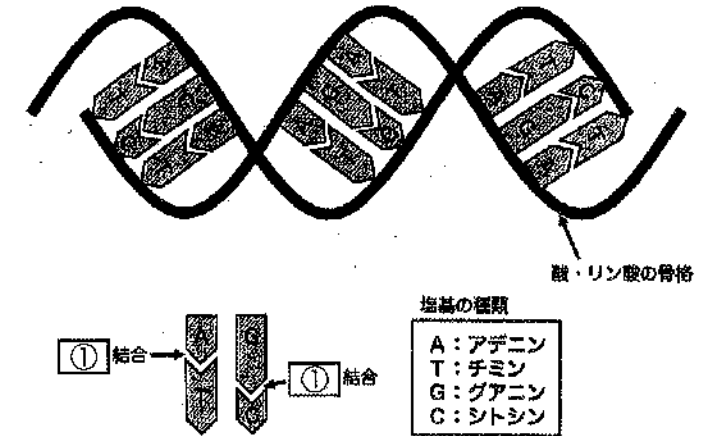
歯肉溝上皮はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 4〕 セメント質にみられるのはどれか。1つ選べ。

- a レチウス条
- b シャーピー線維
- c オーエンの外形線
- d ハンターシュレーゲル条

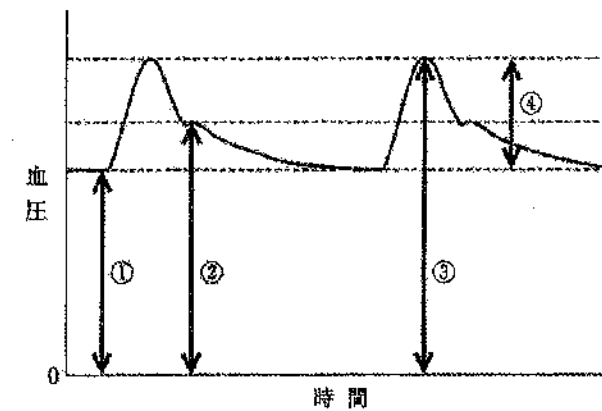
〔問題 5〕 DNA の二重らせん構造の模式図を示す。



① に該当するのはどれか。1つ選べ。

- a 共有
- b 金属
- c 水素
- d イオン

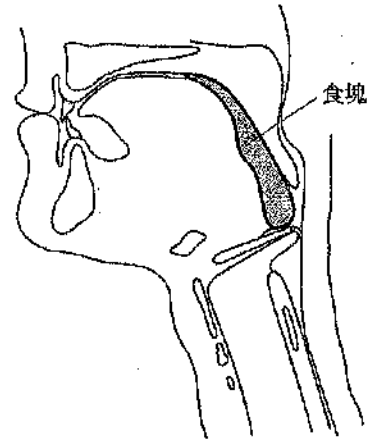
〔問題 6〕 動脈内の血圧変化を図に示す。



脈圧はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

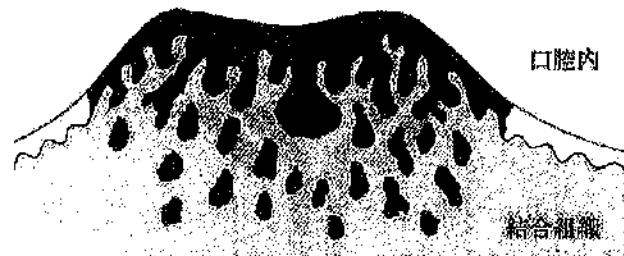
〔問題 7〕 食塊嚥下中の過程を図に示す。



この時期について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 随意運動である。
- b 食道の蠕動運動がみられる。
- c 一過性の呼吸停止が起こる。
- d 喉頭蓋の前上方への反転がみられる。

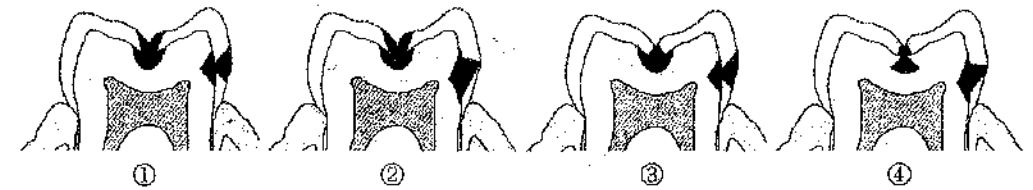
〔問題 8〕 口腔粘膜に生じた腫瘍の病理組織の模式図を示す。黒塗りは腫瘍細胞の分布を示す。



この腫瘍はどれか。1つ選べ。

- a 乳頭腫
- b 白板症
- c 歯肉がん
- d エプーリス

〔問題 9〕 小窩裂溝う蝕と平滑面う蝕の模式図を示す。



う蝕円錐の形態で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

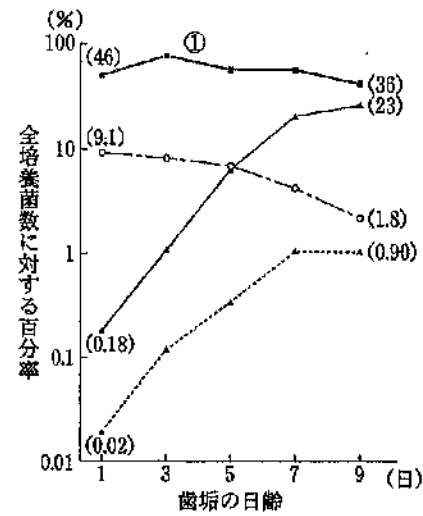
〔問題 10〕 唾液腺腫瘍はどれか。1つ選べ。

- a エプーリス
- b ワルシン腫瘍
- c ガマ腫〈ラヌーラ〉
- d 腺腫様歯原性腫瘍

〔問題 11〕 空気感染するのはどれか。1つ選べ。

- a 麻疹
- b コレラ
- c B型肝炎
- d 流行性耳下腺炎

〔問題 12〕 図はプラーク細菌叢のプラーク成熟に伴う変化を示している。



図中①が示す菌の特徴はどれか。1つ選べ。

- a 桿菌である。
- b グラム陰性である
- c 通性嫌気性である。
- d 歯周病の原因菌が多い。

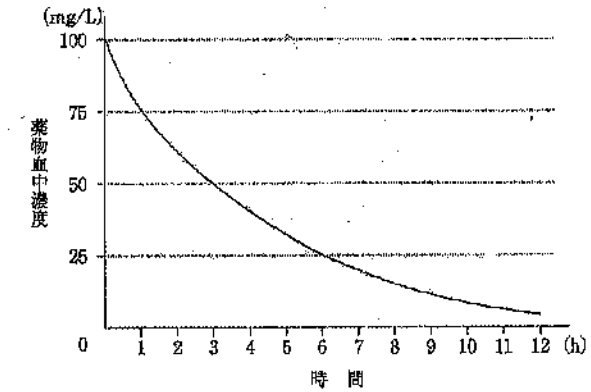
〔問題 13〕 ある薬品の写真（別冊午後 No.2）を別に示す。この薬品にはアドレナリンが添加されている。

アドレナリン添加で得られるのはどれか。1つ選べ。

- a 相加作用
- b 相乗作用
- c 相互作用
- d 拮抗作用

別冊 午後 No.2 写真

〔問題 14〕 薬物血中濃度—時間曲線を図に示す。



この図からわかるのはどれか。1つ選べ。

- a 治療係数
- b 50%有効量
- c 生物学的半減期
- d バイオアベイラビリティ

〔問題 15〕 鎮痛作用を示すのはどれか。1つ選べ。

- a アスピリン
- b アトロピン
- c アドレナリン
- d アセチルコリン

〔問題 16〕 唾液の成分とその機能の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a ムチン ———— 酸の中和作用
- b シスタチン ———— 再石灰化作用
- c ヒスタチン ———— 抗真菌作用
- d リゾチーム ———— ペプチドグリカンの分解

〔問題 17〕 ペリクルで正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 形成に12時間以上を要する。
- b エナメル質の脱灰を抑制する。
- c 唾液由来の糖タンパク質を主成分とする。
- d 通常ブラッシングで容易に除去できる。

〔問題 18〕 口臭の原因の硫化物となる必須アミノ酸はどれか。1つ選べ。

- a グリシン
- b プロリン
- c システイン
- d メチオニン

〔問題 19〕 アスパルテームで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 高カロリーである。
- b 熱に不安定である。
- c 糖アルコールである。
- d 甘味度はショ糖と同じである。

〔問題 20〕 学校歯科保健の歯科健康診断で要観察歯〈CO〉と判断するのはどれか。1つ選べ。

- a くさび状欠損
- b 象牙質知覚過敏症
- c 裂溝部エナメル質の実質欠損
- d 小窩深部に到達する暗褐色の着色

〔問題 21〕 歯肉炎と歯周炎を併せて評価する指標はどれか。1つ選べ。

- a GI
- b OHI
- c PDI
- d PHP

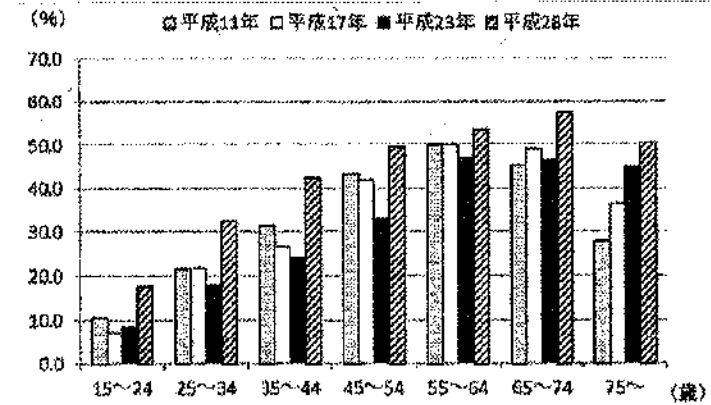
〔問題 22〕 ある地域の住民（30名）における「一人当たりのDMF 歯の合計」の度数分布表を示す。

DMF 歯の合計（本）	0	1	2	3	4	5	6
人数（人）	10	8	6	3	2	1	0

「一人当たりのDMF 歯の合計」の基本統計量の関係で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 平均値 > 中央値 = 最頻値
- b 平均値 > 中央値 > 最頻値
- c 中央値 > 平均値 > 最頻値
- d 中央値 = 最頻値 > 平均値

〔問題 23〕 平成 28 年歯科疾患実態調査結果からある項目の年齢階級別の年次推移を図に示す。



この項目はどれか。1つ選べ。

- a 喪失歯を有する者の割合
- b 1日2回歯を磨く者の割合
- c 20本以上の歯を有する者の割合
- d 4mm以上の歯周ポケットを有する者の割合

〔問題 24〕 健やか親子 21（第2次）の重点課題はどれか。2つ選べ。

- a 妊娠期からの児童虐待防止対策
- b 育てにくさを感じる親に寄り添う支援
- c 切れ目のない妊産婦、乳幼児への保健対策
- d 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

〔問題 25〕 水平埋伏している第三大臼歯の抜去を行った。

使用後に黄色のバイオハザードマークの付いた容器に廃棄するのはどれか。2つ選べ。

- a 使用済み注射針
- b 使用済みメス刃
- c 分割された抜去
- d 止血に使用したガーゼ

〔問題 26〕 不快指数を求める時に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a 気圧
- b 気温
- c 気湿
- d 気流

〔問題 27〕 持続可能な開発目標〈SDGs〉でユニバーサル・ヘルス・カバレッジ〈UHC〉の達成が掲げられているのはどれか。1つ選べ。

- a 飢餓をゼロに。
- b 貧困をなくそう。
- c すべての人に健康と福祉を。
- d 平和と公正をすべての人に。

〔問題 28〕 健康日本 21（第二次）で増加させることが目標なのはどれか。2つ選べ。

- a 食塩の平均摂取量
- b 野菜の平均摂取量
- c 20歳代女性のやせの者
- d カルシウムに富む食品の平均摂取量

〔問題 29〕 労働安全衛生法で、取り扱う労働者に歯科医師による健康診断が義務付けられている酸はどれか。2つ選べ。

- a 硝酸
- b リン酸
- c 次亜塩素酸
- d フッ化水素

〔問題 30〕 我が国の年金保険制度で正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 世代間扶養である。
- b 被用者は厚生年金に加入する。
- c 18歳以上の全国民が加入する。
- d 保険料納付が25年以上で給付される。

〔問題 31〕 インシデントはどれか。1つ選べ。

- a 歯科ユニットの電源を切らずに帰宅した。
- b 調整しているインレーを口腔内に落とした。
- c 浸潤麻酔後に患者が血管迷走神経反射を起こした。
- d C型肝炎患者に使用した探針を歯科衛生士が指に刺した。

〔問題 32〕 治療方針に関する患者の自己決定権を謳っているのはどれか。1つ選べ。

- a リスボン宣言
- b ジュネーブ宣言
- c ヘルシンキ宣言
- d アルマ・アタ宣言

〔問題 33〕 職種と業務の組合せで正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 薬剤師———薬の処方
- b 言語聴覚士———摂食機能療法
- c 歯科衛生士———歯周病の診断
- d 歯科技工士———義歯の試適

〔問題 34〕 非電離放射線はどれか。2つ選べ。

- a 赤外線
- b ガンマ線
- c エックス線
- d マイクロ波

〔問題 35〕 シェーグレン症候群の診断に有用な検査はどれか。2つ選べ。

- a ガムテスト
- b パッチテスト
- c サクソンテスト
- d プリックテスト

〔問題 36〕 歯周炎のリスクファクターの把握に用いる器具の写真（別冊午後 No.3）を別に示す。

診査するのはどれか。1つ選べ。

- a う蝕
- b 歯石
- c 食片圧入
- d 早期接触

別冊 午後 No.3 写真

〔問題 37〕 麻酔診の目的はどれか。1つ選べ。

- a う蝕の検出
- b 歯髄の生死
- c 歯髄炎の診断
- d 疼痛の原因歯の特定

〔問題 38〕 即時歯間分離に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ストップピング
- b セパレーター
- c ウッドウェッジ
- d セパレーティングゴム

〔問題 39〕 20歳の男性。歯の変色を主訴として来院した。乳幼児期に抗菌薬の長期投与の既往がある。色調異常は萌出時からあり、次第に強くなってきたという。上下顎前歯は歯髄電気診に正常に反応する。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.4）を別に示す。

前歯部に対する処置として適切なのはどれか。1つ選べ。

- a ホームブリーチ
- b ウォーキングブリーチ
- c ラミネートベニア修復
- d グラスアイオノマーセメント修復

別冊 午後 No.4 写真

〔問題 40〕 軟化象牙質の再石灰化に用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ユージノール
- b 水酸化カルシウム
- c フェノールカンフル
- d タンニン・フッ化物合剤

〔問題 41〕 29歳の女性。上顎左側側切歯の慢性根尖性歯周炎に対してある外科的歯内治療が行われた。術後のエックス線画像（別冊午後 No.5）を別に示す。

行われたと考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a 歯根切除
- b 歯根分離
- c 膿瘍切開
- d 逆根管充填

別冊 午後 No.5 写真

〔問題 42〕 50歳の男性。下顎左側臼歯の動揺を主訴として来院した。慢性歯周炎と診断し、歯周基本治療の再評価時に下顎左側第一小白歯遠心部に歯周組織再生療法を適用する計画が立案された。再評価時の口腔内写真（別冊午後 No.6）を別に示す。

〔4〕で予測される所見はどれか。2つ選べ。

- a 歯根破折
- b 歯肉ポケット
- c 垂直性骨吸収
- d アタッチメントロス

別冊 午後 No.6 写真

〔問題 43〕 67歳の女性。上顎右側側切歯の咬合痛を主訴として来院した。1か月前から違和感があったがそのままにしていたという。歯髄電気診で生活反応を示さなかった。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.7A）とエックス線画像（別冊午後 No.7B）を別に示す。

考えられる処置はどれか。1つ選べ。

- a 抜髄
- b 根尖搔爬
- c 感染根管治療
- d フラップ手術

別冊 午後 No.7A、B 写真

〔問題 44〕 53歳の男性。下顎右側第一大臼歯の痛みを主訴として来院した。歯周治療を行うことになった。初診時のエックス線画像（別冊午後 No.8）を別に示す。歯周組織検査結果の一部を表に示す。

考えられる処置方針はどれか。1つ選べ。

- a 歯根分離
- b トンネリング
- c ヘミセクション
- d トライセクション

別冊 午後 No.8 写真

〔問題 45〕 連結装置はどれか。2つ選べ。

- a パラタルバー
- b アタッチメント
- c リンガルプレート
- d コンビネーションクラスプ

〔問題 46〕 プロビジョナルレストレーション製作中におけるある操作の写真（別冊午後 No.9）を別に示す。

この操作の目的はどれか。1つ選べ。

- a 色調の調整
- b 舌感の改善
- c 接着の増強
- d 適合の獲得

別冊 午後 No.9 写真

〔問題 47〕 補綴装置の写真（別冊午後 No.10）を別に示す。

この補綴装置はどれか。1つ選べ。

- a 接着ブリッジ
- b 可撤性ブリッジ
- c 固定性ブリッジ
- d 半固定性ブリッジ

別冊 午後 No.10 写真

〔問題 48〕 矢印の構造を付与した印象用トレーの写真（別冊午後 No.11）を別に示す。これを用いて印象採得するのはどれか。1つ選べ。

- a クラウン
- b ブリッジ
- c メタルコア
- d インプラント上部構造

別冊 午後 No.11 写真

〔問題 49〕 28歳の女性。下顎左側第三大臼歯の強い自発痛を主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.12）を別に示す。

まず行うのはどれか。2つ選べ。

- a Ⅷ 抜歯
- b 抗菌薬の投与
- c 歯肉剥離掻爬術
- d 消炎鎮痛薬の投与

別冊 午後 No.12 写真

〔問題 50〕 2歳の女兒。口腔内の疼痛を主訴として来院した。38℃の発熱と摂食障害があるという。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.13A）と手足の写真（別冊午後 No.13B、C）を別に示す。

考えられる原因はどれか。1つ選べ。

- a 麻疹ウイルス
- b 単純疱疹ウイルス
- c ムンプスウイルス
- d コクサッキーウイルス

別冊 午後 No.13A、B、C 写真

〔問題 51〕 ベーチェット病にみられるのはどれか。2つ選べ。

- a 口腔乾燥
- b 関節リウマチ
- c 再発性アフタ
- d 眼のブドウ膜炎

〔問題 52〕 14歳の女子。前歯で噛めないことを主訴として来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.14）を別に示す。セファロ分析の結果、上下顎中切歯の唇側傾斜がみられた。

最も考えられる習癖はどれか。1つ選べ。

- a 頬杖
- b 咬爪癖
- c 弄舌癖
- d 母指吸引癖

別冊 午後 No.14 写真

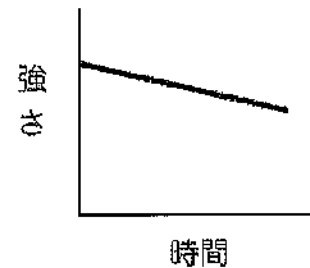
〔問題 53〕 不正咬合の診断に用いる資料の写真（別冊午後 No.15）を別に示す。

評価できるのはどれか。2つ選べ。

- a 咬合平面の傾斜の程度
- b 上下顎歯列弓の左右的位置関係
- c アーチレンガスディスクレパンシー
- d 頭蓋に対する下顎骨の前後的位置関係

別冊 午後 No.15 写真

〔問題 54〕 矯正力の強さと作用時間の関係を図に示す。



この様式の矯正力を発揮するのはどれか。1つ選べ。

- a 急速拡大装置
- b チンキャップ
- c アクチバツール
- d コイルスプリング

〔問題 55〕 矯正装置の写真（別冊午後 No.16）を別に示す。

考えられる装置はどれか。1つ選べ。

- a 拡大床
- b 咬合斜面板
- c アクチバツール
- d フレンケル装置

別冊 午後 No.16 写真

〔問題 56〕 乳歯列全体に暗緑色の変色歯がみられる患者の口腔内写真（別冊午後 No.17）を別に示す。新生児黄疸の既往がある。

変色への関与が考えられるのはどれか。1つ選べ。

- a フッ素
- b ビリルビン
- c ポルフィリン
- d テトラサイクリン

別冊 午後 No.17 写真

〔問題 57〕 9歳の男児。下顎左側第一乳白歯の疼痛を主訴として来院した。D を抜歯して保険装置を装着する計画が立案された。保険装置製作に用いる器具の写真（別冊午後 No.18）を別に示す。

考えられる保険装置はどれか。1つ選べ。

- a バンドループ
- b クラウンループ
- c リンガルアーチ
- d クラウンディスタルシュー

別冊 午後 No.18 写真

〔問題 58〕 無歯顎患者における下顎骨の経年的変化はどれか。2つ選べ。

- a 顎堤の吸収
- b 皮質骨の肥厚
- c オトガイ孔の拡大
- d 顎堤弓の舌側移動

〔問題 59〕 高齢者が1人で歯科医院に徒歩で来院したが、介護支援専門員からの情報提供では家計の管理が困難になっているという。

この生活動作に関する情報から留意すべきなのはどれか。2つ選べ。

- a 配膳
- b 認知機能
- c 服薬管理
- d 階段の昇降

〔問題 60〕 高次脳機能障害で同時に2つのことが行えなくなるのはどれか。1つ選べ。

- a 失認
- b 記憶障害
- c 注意障害
- d 遂行機能障害

〔問題 61〕 長期投与による副作用で口腔ジスキネジアが発現しやすいのはどれか。

1つ選べ。

- a 抗菌薬
- b 抗凝固薬
- c 抗血小板薬
- d 抗精神病薬

〔問題 62〕 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に規定されているのはどれか。1つ選べ。

- a 地域活動支援センター
- b 地域包括支援センター
- c 心身障害者福祉センター
- d 発達障害者支援センター

〔問題 63〕 初診患者の口腔内写真（別冊午後 No.19）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a クレフト
- b フェストウーン
- c ステップリング
- d ブラケットライアングル

別冊 午後 No.19 写真

〔問題 64〕 エックス線画像（別冊午後 No.20）を別に示す。

観察できるのはどれか。2つ選べ。

- a 歯槽硬線
- b 歯石沈着
- c 隣接面う蝕
- d 垂直性骨吸収

別冊 午後 No.20 写真

〔問題 65〕 歯周治療後の SPT に含まれるのはどれか。2つ選べ。

- a PMTC
- b 連結冠装着
- c スケーリング
- d フラップ手術

〔問題 66〕 器具の写真（別冊午後 No.21）を別に示す。

この器具を用いて評価するのはどれか。1つ選べ。

- a CFI
- b PCR
- c PMA index
- d CPI (2013年、WHO)

別冊 午後 No.21 写真

〔問題 67〕 歯周病と相互に影響を及ぼすのはどれか。1つ選べ。

- a 早産
- b 肺炎
- c 糖尿病
- d 冠状動脈疾患

〔問題 68〕 65歳の男性。歯周病の治療を希望して来院した。口腔清掃指導に続いてグレーシータイプキュレットを用いてスケーリングを行うことになった。初診時の口腔内写真（別冊午後 No.22）を別に示す。

写真で示す部位の処置に適するのはどれか。1つ選べ。

- a # 7 # 11 # 14
- b # 7 # 12 # 13
- c # 8 # 11 # 14
- d # 8 # 12 # 13

別冊 午後 No.22 写真

次の文を読み、〔問題 69〕、〔問題 70〕に答えよ。

36歳の男性。歯の着色を訴えて来院した。初診時の口腔内写真（別冊午後No.23）を別に示す。現在高ナトリウム血症にて通院中である。

別冊 午後 No.23 写真

〔問題 69〕 着色の原因と考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 長期間の喫煙
- b 紅茶の習慣的飲用
- c 乳幼児期の薬物服用
- d メラニン色素の沈着

〔問題 70〕 口腔衛生指導後に着色の除去を行うよう歯科医師から指示された。

使用する器具はどれか。1つ選べ。

- a ホワイトポイント
- b 超音波スケーラー
- c ジェット水流洗口器
- d 重曹粉末噴射歯面清掃器

〔問題 71〕 グレーシータイプキュレットのスケーリング操作で [ ] に入る言葉で正しいのはどれか。1つ選べ。

スケーラーの刃部の [ ① ] を歯面に適合させ、刃部のフェイスを歯面に対して

[ ② ] 度に当ててストロークを行う。

- |   |        |    |
|---|--------|----|
|   | ①      | ②  |
| a | 全 面    | 60 |
| b | 先端 1/3 | 70 |
| c | 中央 1/3 | 60 |
| d | 基部 1/3 | 70 |

〔問題 72〕 下顎第一大臼歯の根分岐部は歯肉で覆われているが、フアーケーションプローブが貫通する。

Glickman の根分岐部病変の分類で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 1 級
- b 2 級
- c 3 級
- d 4 級

〔問題 73〕 唾液を検体とするう蝕活動性試験はどれか。2つ選べ。

- a スワップテスト
- b Dentocult<sup>®</sup>-SM
- c カリオスタット<sup>®</sup>
- d スナイダーテスト

〔問題 74〕 あるう蝕予防を行う際に用いる器具の写真（別冊午後 No.24）を別に示す。行うのはどれか。2つ選べ。

- a 小窩裂溝填塞
- b フッ化物洗口
- c フッ化物歯面塗布
- d フッ化物配合歯磨剤の利用

別冊 午後 No.24 写真

〔問題 75〕 フッ化物洗口法（週5回法）で使用されるフッ素イオン濃度はどれか。

1つ選べ。

- a 50ppm
- b 450ppm
- c 900ppm
- d 9,000ppm

〔問題 76〕 小窩裂溝填塞の適応部位と年齢の組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 下顎中切歯唇側 ————— 5歳
- b 上顎側切歯口蓋側 ————— 9歳
- c 上顎第一小白歯咬合面 ————— 7歳
- d 下顎第二大白歯咬合面 ————— 12歳

〔問題 77〕 42歳の女性。浸潤麻酔下でのルートプレーニング中に気分が悪くなった。

患者を診察し血管迷走神経反射と診断した。

考えられる症状はどれか。2つ選べ。

- a 徐脈
- b 顔面紅潮
- c 血圧低下
- d じんま疹

〔問題 78〕 患者の解釈モデルを聴取するのに適しているのはどれか。1つ選べ。

- a 「今日はどうされましたか」
- b 「顔面に外傷を受けた経験はありますか」
- c 「いつから今の歯並びに気がきましたか」
- d 「歯がガタガタした原因は何だと思えますか」

〔問題 79〕 ヘルスプロモーション活動はどれか。1つ選べ。

- a 医療施設の設置
- b 健康手帳の交付
- c 致命率の高い疾病予防
- d 問題解決のための個人技術の開発

〔問題 80〕 Mini Mental State Examination (MMSE) の評価項目はどれか。1つ選べ。

- a 図形横写
- b 野菜の名前
- c 5つの物品記録
- d 3つの言葉の遅延再生

〔問題 81〕 乳幼児の口腔清掃と開始時期の組合せで適切なのはどれか。2つ選べ。

- a 10か月 ————— 歯ブラシに慣らす。
- b 15か月 ————— 就寝前の歯磨きを習慣化させる。
- c 20か月 ————— 本人磨きの練習を開始する。
- d 25か月 ————— ブクブクうがいの練習を開始する。

〔問題 82〕 口腔内写真（別冊午後 No.25）を別に示す。

Hellman の歯齢で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a II C期
- b III A期
- c III B期
- d III C期

別冊 午後 No.25 写真

〔問題 83〕 3歳児歯科健康診査の結果の一部を図に示す。

E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
C	/	/	/	C	C	/	/	/	C
E	D	C	B	A	A	B	C	D	E
C	C	/	/	/	/	/	/	C	C

う蝕罹患型はどれか。1つ選べ。

- a A型
- b B型
- c C<sub>1</sub>型
- d C<sub>2</sub>型

〔問題 84〕 73歳の男性。脳梗塞で入院中である。回復期病棟に移動することとなり、利き手交換訓練を行うこととなった。口腔内写真（別冊午後 No.26）を別に示す。セルフケアで推奨するのはどれか。2つ選べ。

- a 電動歯ブラシ
- b スポンジブラシ
- c デンタルフロス
- d ワンタフトブラシ

別冊 午後 No.26 写真

〔問題 85〕 80歳の男性。脳卒中で入院中である。左半身の軽度麻痺、嚥下障害および傾眠傾向が認められる。看護師に誘導されて毎食前に行う歯ブラシを用いた動作の写真（別冊午後 No.27）を別に示す。

- この動作で期待されるのはどれか。2つ選べ。
- a 手指の機能回復
  - b 口腔清掃の自立
  - c 口腔感覚の賦活
  - d 誤嚥性肺炎の防止

別冊 午後 No.27 写真

〔問題 86〕 12歳の男児。う蝕予防処置を希望して来院した。フッ化物応用時の写真（別冊午後 No.28）を別に示す。

- 使用溶液とフッ素濃度の組合せで適切なのはどれか。1つ選べ。
- a フッ化第一スズ ————— 12,300 ppm
  - b フッ化ナトリウム ————— 9,000 ppm
  - c 酸性フッ素リン酸溶液 ————— 19,400 ppm
  - d モノフルオロリン酸ナトリウム — 1,500 ppm

別冊 午後 No.28 写真

〔問題 87〕 禁煙指導の対象者の行動変容ステージで動機付けと自信の強化を行うのはどれか。1つ選べ。

- a 無関心期
- b 関心期
- c 準備期
- d 実行期

〔問題 88〕 30歳の男性。口臭を訴えて来院した。初診時の口腔診査結果および医療面接結果の一部を表に示す。官能検査とガスクロマトグラフィー検査を行い、真性口臭症と診断された。舌面の写真（別冊午後 No.29）を別に示す。

〈口腔診査〉

現在歯：28本  
歯周ポケット検査：全部位2mm以下  
O' LearyのPCR：40%

〈医療面接〉

全身疾患：なし  
口腔清掃：歯ブラシのみによる1日3回のブラッシング  
間食回数：1日1回

適切な歯科保健指導はどれか。2つ選べ。

- a 頻回の水分摂取を勧める。
- b 精神科への受診を勧める。
- c 舌ブラシによる舌清掃を指導する。
- d 専門家による機械的歯面清掃を勧める。

別冊 午後 No.29 写真

〔問題 89〕 食支援ツールとして作成された包括的評価はどれか。1つ選べ。

- a MMSE
- b EAT-10
- c 聖隷式嚥下質問紙
- d KT バランスチャート

〔問題 90〕 ミトコンドリアにおいてβ酸化によりアセチル CoAを生じるのはどれか。1つ選べ。

- a 脂肪酸
- b ケトン体
- c グリセロール
- d コレステロール

〔問題 91〕 スクロースを原料とするのはどれか。1つ選べ。

- a キシリトール
- b ソルビトール
- c パラチノース
- d アスパルテーム

〔問題 92〕 車椅子の写真(別冊午後 No.30)を別に示す。

矢印で示したレバーを用いて行うのはどれか。1つ選べ。

- a シートの高さを調節する。
- b 背もたれの角度を調節する。
- c 進行方向をコントロールする。
- d 車輪にブレーキをかけて固定する。

別冊 午後 No.30 写真

〔問題 93〕 咽頭期の嚥下障害がある在宅高齢者。介護者から食事時のむせが強くなってきたと相談を受けた。

推奨する調理法はどれか。1つ選べ。

- a 汁物にする。
- b 細かくきざむ。
- c ゼリー状にする。
- d とろみをつける。

〔問題 94〕 患者満足度で正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 医療事故が防止できる。
- b 医療者主体の評価である。
- c 病院機能評価で評価する。
- d クリニカルパスにより向上する。

〔問題 95〕 チーム医療の目的はどれか。2つ選べ。

- a 包括的な診療
- b シームレスな連携
- c 診療プロセスの標準化
- d 退院時の達成目標の明確化

〔問題 96〕 検査用機器の写真(別冊午後 No.31)を別に示す。

この機器の使用を避けるべきなのはどれか。1つ選べ。

- a 狭心症患者
- b 補聴器装着者
- c 人工透析中患者
- d 心臓ペースメーカー装着者

別冊 午後 No.31 写真

〔問題 97〕 ある印象材の写真(別冊午後 No.32)を別に示す。

この印象材について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 熱可塑性である。
- b 概形印象に用いる。
- c 義歯の印象採得に適する。
- d ハイドロコロイド系印象材である。

別冊 午後 No.32 写真

〔問題 98〕 器具の写真(別冊午後 No.33)を別に示す。

NaClO 溶液を入れて行う処置はどれか。1つ選べ。

- a 根管充填
- b 根管洗浄
- c 抜歯窩の消毒
- d 歯周ポケット洗浄

別冊 午後 No.33 写真

〔問題 99〕 器具の写真(別冊午後 No.34A、B)を別に示す。

A と B に共通する使用目的はどれか。1つ選べ。

- a 舌の圧排
- b 咬合高径の測定
- c 支台歯の平行性の確認
- d 対合歯とのクリアランスの確認

別冊 午後 No.34A、B 写真

〔問題 100〕 抜歯後の患者への説明として正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 飲酒は避けてもらう。
- b 口唇の咬傷に注意してもらう。
- c 抜歯当日は十分に含嗽を行う。
- d 腫れたら温湿布で患部を温める。

〔問題 101〕 器具の写真(別冊午後 No.35)を別に示す。

模型計測で用いるのはどれか。2つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

別冊 午後 No.35 写真

〔問題 102〕 歯科治療で2歳児を非協力にする最も大きい要因はどれか。1つ選べ。

- a 暗示
- b 反抗心
- c 病的恐怖
- d 分離不安

〔問題 103〕 機能を獲得するのに学習が必須なのはどれか。2つ選べ。

- a 嚥下
- b 吸嚥
- c 咀嚼
- d 発語

〔問題 104〕 自動現像機を使用して現像したところ、写真(別冊午後 No.36)に示すようなフィルムが現像された。

原因として考えられるのはどれか。2つ選べ。

- a 現像液の劣化
- b 現像液の高温化
- c 定着時間の延長
- d フィルムの光漏れ

別冊 午後 No.36 写真

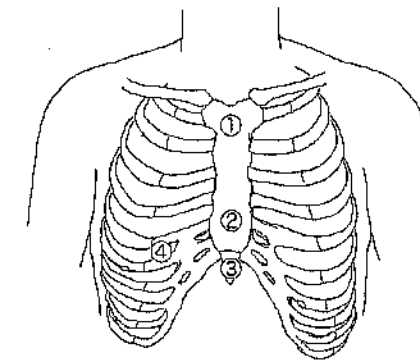
〔問題 105〕 ある薬品の写真(別冊午後 No.37)を別に示す。

これを使用するのはどれか。1つ選べ。

- a 嘔吐反射
- b 誤嚥性肺炎
- c 過換気症候群
- d アナフィラキシーショック

別冊 午後 No.37 写真

〔問題 106〕 図は胸部の骨格を示す。



胸骨圧迫心マッサージを行う部位はどれか。1つ選べ。

- a ①
- b ②
- c ③
- d ④

〔問題 107〕 重度の Alzheimer 型認知症の高齢者に実施できる摂食嚥下機能検査はどれか。1つ選べ。

- a RSST
- b EAT-10
- c 咳テスト
- d 聖隷式嚥下質問紙

〔問題 108〕 75 歳の男性。食事摂取の困難を主訴として来院した。1 か月前から食事  
中にむせるといふ。嚥下機能を評価するために行った検査の写真（別冊午後 No.38）  
を別に示す。

喉頭侵入を疑うのはどれか。2 つ選べ。

- a 嗽音
- b 泡立ち音
- c 乾性ラ音
- d 湿性ラ音

別冊 午後 No.38 写真

〔問題 109〕 不顕性誤嚥で正しいのはどれか。2 つ選べ。

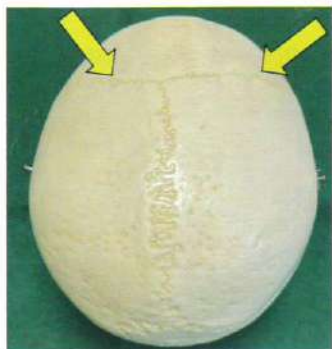
- a 発熱を繰り返す。
- b むせがみられる。
- c 開放性鼻声となる。
- d 就寝時にも生じる。

〔問題 110〕 78 歳の女性。食物が飲み込みにくいことを主訴として訪問診療を希望し  
た。1 年前に脳梗塞を発症したといふ。口腔内装置の写真（別冊午後 No.39A）と装  
置装着時の口腔内写真（別冊午後 No.39B）を別に示す。

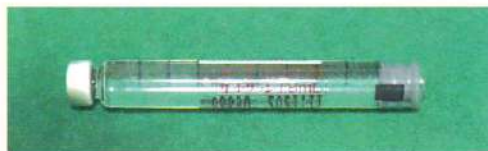
この装置の適応はどれか。1 つ選べ。

- a 舌挙上不全
- b 口唇閉鎖不全
- c 声門閉鎖不全
- d 軟口蓋挙上不全

別冊 午後 No.39 写真



午後 No.1



午後 No.2



午後 No.3



午後 No.4



午後 No.5



午後 No.6



午後 No.7

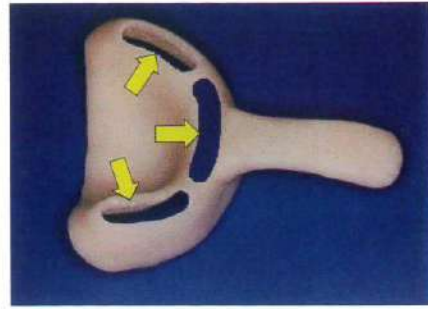




午後 No.8



午後 No.9



午後 No.11



午後 No.10



午後 No.12



A



B

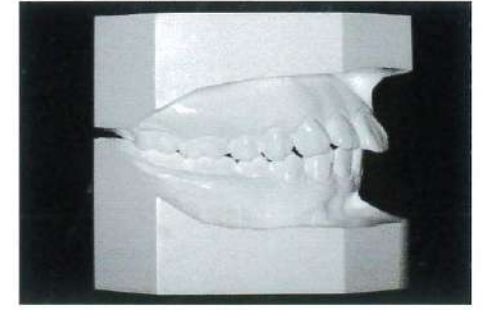


C

午後 No.13



午後 No.14



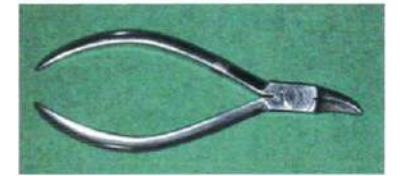
午後 No.15



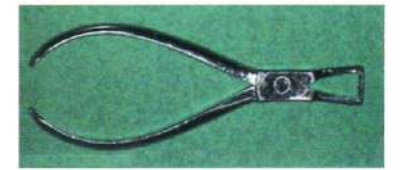
午後 No.16



午後 No.17



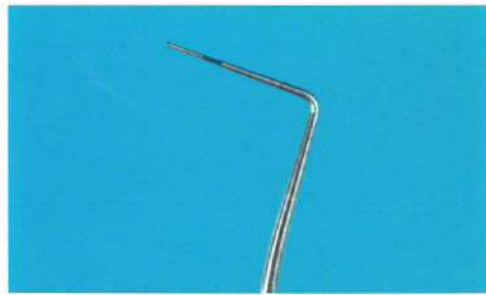
午後 No.18



午後 No.19



午後 No.20



午後 No.21



午後 No.22



午後 No.23



午後 No.24



午後 No.25



午後 No.26



午後 No.27



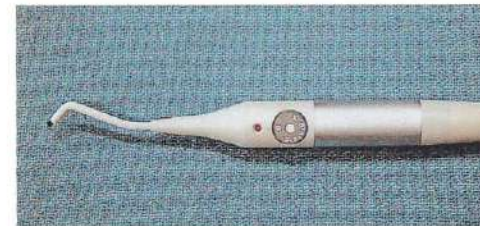
午後 No.28



午後 No.29



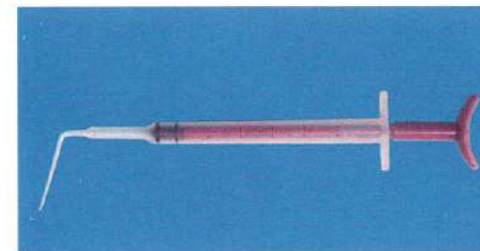
午後 No.30



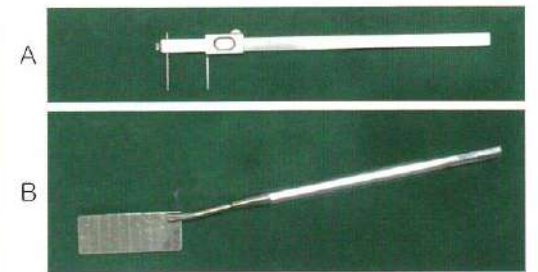
午後 No.31



午後 No.32



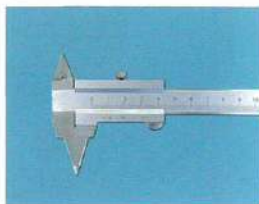
午後 No.33



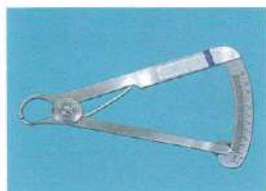
午後 No.34



①



②



③

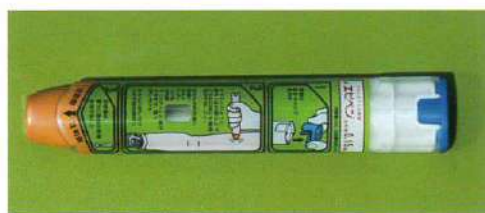


④

午後 No.35



午後 No.36



午後 No.37



午後 No.38



A



B

午後 No.39